

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公表番号】特表2007-501248(P2007-501248A)

【公表日】平成19年1月25日(2007.1.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-003

【出願番号】特願2006-522690(P2006-522690)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/357	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/32	(2006.01)
A 6 1 K	47/46	(2006.01)
A 6 1 P	25/08	(2006.01)
A 6 1 K	9/52	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/357
A 6 1 K	47/34
A 6 1 K	47/32
A 6 1 K	47/46
A 6 1 P	25/08
A 6 1 K	9/52

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

均一な速度において長時間にわたって被侵食性固形物として放出するよう適合された、高用量、低溶解度および乏しい溶解速度を有することを特徴とする化合物またはその製薬学的に許容できる酸付加塩、崩壊剤を含んでなり、かつ界面活性剤を含まない、制御放出投薬形態物。

【請求項2】

化合物がトピラメートである、請求項1の投薬形態物。

【請求項3】

長時間が6時間またはそれを超える時間である、請求項1の投薬形態物。

【請求項4】

化合物が少なくとも2mg/hrの速度で放出される、請求項1の投薬形態物。

【請求項5】

長時間が6時間またはそれを超える時間である、請求項4の投薬形態物。

【請求項6】

界面活性剤を含まない、少なくとも2mg/hrの均一な放出速度において長時間にわたって化合物を放出するよう適合された、高用量、低溶解度および乏しい溶解速度を有することを特徴とする化合物またはその製薬学的に許容できる酸付加塩を含んでなる、生物被侵食性組成物。

【請求項7】

化合物がトピラメートである、請求項6の組成物。

【請求項 8】

ポリエチレンオキサイドおよびポリビニルピロリドンをさらに含んでなる、請求項7の組成物。

【請求項 9】

長時間が6時間またはそれを超える時間である、請求項8の組成物。

【請求項 10】

均一な放出速度が60mg/hr以下である、請求項6の組成物。

【請求項 11】

親水性ポリマー担体をさらに含んでなる、請求項6の組成物。

【請求項 12】

崩壊剤をさらに含んでなる、請求項6の組成物。

【請求項 13】

崩壊剤をさらに含んでなる、請求項11の組成物。

【請求項 14】

a) 壁の少なくとも1部分が半透過性である、区画を定める壁；

b) 壁に形成されているか、または形成することができる出口オリフィス；

c) 出口オリフィスから離れた区画内で、壁の半透過性部分と流体を伝達する位置に置かれた拡張可能な層；および

d) 出口オリフィスに隣接する区画内に置かれた薬物層であって、界面活性剤を含まない、高用量、低溶解度および乏しい溶解速度を有することを特徴とする化合物またはその製薬学的に許容できる酸付加塩を含んでなる薬物層；

を含んでなる投薬形態物。

【請求項 15】

化合物がトピラメートである、請求項14の投薬形態物。

【請求項 16】

壁と薬物層の間に流動促進層をさらに含んでなる、請求項14の投薬形態物。